

地域福祉活動紹介

桜井地区社会福祉協議会

(安城市桜井町新田20番地 桜井福祉センター内)

電話 99-7365 FAX 99-7366

住民の協力を
得て

新たな「介護予防の場」を作りたい！



▲話し合いの様子

桜井福祉センターでは、毎週水曜日に「短期集中型介護予防サービス」という安城市の事業が実施されています。この事業は、リハビリ専門職が高齢者を対象に、元気に暮らすためのカラダづくりを短期間（3～6か月程度）集中して支援するものです。

この事業に参加することで、高齢者は心身機能の維持・向上に効果を上げることができる一方で、サービス卒業後の活動参加の機会が、既存の集まりの場の紹介や参加支援に留まっていたのでは、効果を継続させることは難しいといった課題があります。

そこで、桜井地区では「住民の協力を得て、サービス卒業後も自主的・継続的に取り組める新たな介護予防の場を作りたい！」をテーマに、6月30日（水）と7月29日（木）に話し合いの場（生活支援ネットワーク会議）を開催しました。ここでは、**民生児童委員、民生委員協力員**に参加いただき、理学療法士、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターから現在抱えている課題について説明し、情報共有・意見交換の第一歩の機会を持ちました。

この話し合いは今後も継続し、新たな介護予防の場の実現を目指していく予定です。

事業所の協力を
得て

新たな「地域とのつながり」を作りたい！



▲話し合いの様子

桜井地区では昨年度、地区内の29の福祉事業所を対象に「地域とのつながり」に関するアンケート調査を実施しました。その結果を踏まえて、**地域とのつながりの状況について具体的な内容と情報共有、今後の取組みの意向について意見交換をする場**（生活支援ネットワーク会議「事業所交流会」）を7月15日（木）に持ちました。

アンケート調査にご協力いただいた事業所の中から、**ラニハルナ**（社会福祉法人聖清会）、**麦のうさぎ保育園**（社会福祉法人一雅会）、**小川の里**（社会福祉法人慈恵会）、**デイサービスいちみ**（合同会社いちみ）の方々と、市高齢福祉課、生活支援コーディネーターが参加して、「地域とのつながり作り」について活発な意見交換がなされました。

高齢者向けの事業所のみならず、障がい者施設や保育園からの参加も得られたことで、今まで知らなかった情報や現状をお互いに知る機会にもなり、事業所間の新たなつながり作りへの第一歩となりました。

各事業所において既に様々な「地域とのつながり」がある状況の中、地域に提供可能な内容として「専門的知識・技術の提供」との意見が多くあったことから、「地域貢献」にも視野を広げ、今後も桜井地区内での福祉事業所同士の情報交換をする場を持ち、具体的なつながりや活動に向けての話し合いを進めていく予定です。